

10月の遠足に向け、班別行動の計画を立てます。(2の1 9月11日)

その光景が印象的で、臉に残っています。

教師の退勤時と重なることから、部活動を終えた生徒でしょう。カバンを背負った女子中学生が母親と歩いて帰途についています。度々眼にすることから、毎日のことなのかもしれません。母親は何も持っていません。昨日は傘を差しながら並んで歩く二人を見かけ、娘の帰りを毎日途中まで迎えに来るのかな。顔を合わせたときお互いにどんな表情をするのだろう。歩きながらどんな話をしているのだろう。穏やかな心持ちの中、勝手に想像をふくらませます。

友と帰る生徒。迎えの車で帰る生徒。一人で家路につく生徒。下校時に見られる様々な光景。家庭の有り様はそれぞれ違います。下校一つとっても、それは自明なことであり多様です。

その上で親が共に願うことは何でしょう。

「子の健やかな成長と学び、そして安全」——これに勝るものはありません。

間もなく家に着くのでしょうか。先の母子が幹線道路を外れ住宅街に向かいました。ゆったりとした歩みの中に感じられる安心感。その数十分がとても豊かな時間のように思えました。

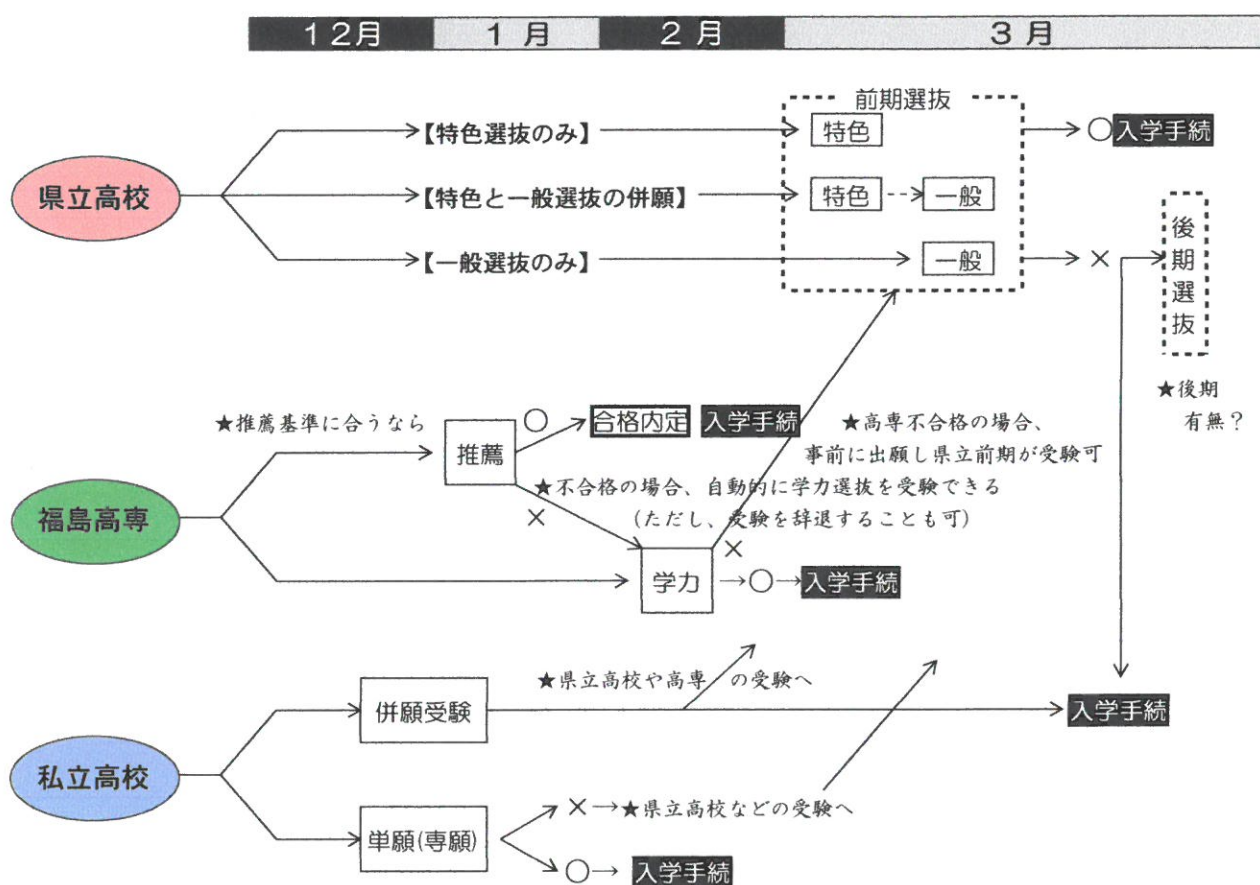
夕暮れの光景

「中学2年生と進路」⑧

ー入試マップー

3年生になったら、三者相談などを通して受験の計画を立て、第一志望校合格を目指します。
 県立高校の受験まで、どのような校種(高専・私立)の入試があるのでしょうか。県立と合わせて入試の流れやそれぞれの関わりについて紹介します。

入試マップ(概略)の見通し *私立高校や福島高専の入試については、前年の流れをもとにしています。



本年度は入試改革2年目を迎えます。県立入試の変化に合わせ、私立入試の内容も少しずつ変わってきました。来年度受験を迎える2年生にとって、先輩たちの入試実績や足跡は、これからの取り組み方や努力が大切なことを教えてくれる大切な資料となるでしょう。

「進学したい高校」と「選抜試験に合格できる高校」とは違います。自分が進学したい高校(高専)を見すえ、それに向かって努力を重ね、「合格できる高校」に変えていくことが大切です。

これまで、学年通信を通して、3年間の進路の流れを概観すると共に、新しい入試制度について紹介してきました。10月から3年生の進路事務が本格的に始まります。今後、本通信ではその動きを追い、「3年生の今」をリアルタイムで紹介していきたいと考えます。

【学年目標】 ■自ら判断し行動できる生徒 ■自ら学びに取り組む生徒
 ■お互いの良さを認め、思いやる気持ちを持てる生徒

いわき市立好間中学校 郵便番号 970-1143 福島県いわき市好間町小谷作字竹ノ内1-1
 電話番号 0246(36)2204 FAX 0246(36)2338